

2017年3月30日  
株式会社日本政策金融公庫  
総合研究所

## 中小企業景況調査(2017年3月) 要約版

[概況] 中小企業の売上げDIは、プラス  
売上げ見通しDIは、4カ月連続でプラス

### 1 売上げ

2017年3月の売上げDIは、前月(▲1.4)から4.7ポイント上昇し、3.3となった。

今後3カ月(3月~5月)の売上げ見通しDIは、前月(4.8)から0.2ポイント上昇し、5.0となった。

### 2 利益

利益額DIは、前月(7.3)から3.2ポイント低下し、4.1となった。

### 3 価格、雇用、生産設備

販売価格DIは、前月(0.3)から3.0ポイント上昇し、3.3となった。

仕入価格DIは、前月(16.3)から4.9ポイント上昇し、21.2となった。

従業員判断DIは、前月(13.9)から5.4ポイント上昇し、19.3となった。

生産設備判断DIは、前月(▲5.3)から3.4ポイント上昇し、▲1.9となった。

※調査の全文につきましては、[こちら](#)をご覧ください。

＜調査の要領＞	調査時点	2017年3月中旬
	調査対象	三大都市圏の当公庫取引先900社(首都圏450社、中京圏143社、近畿圏307社)
	有効回答企業数	635社
	回答率	70.6%

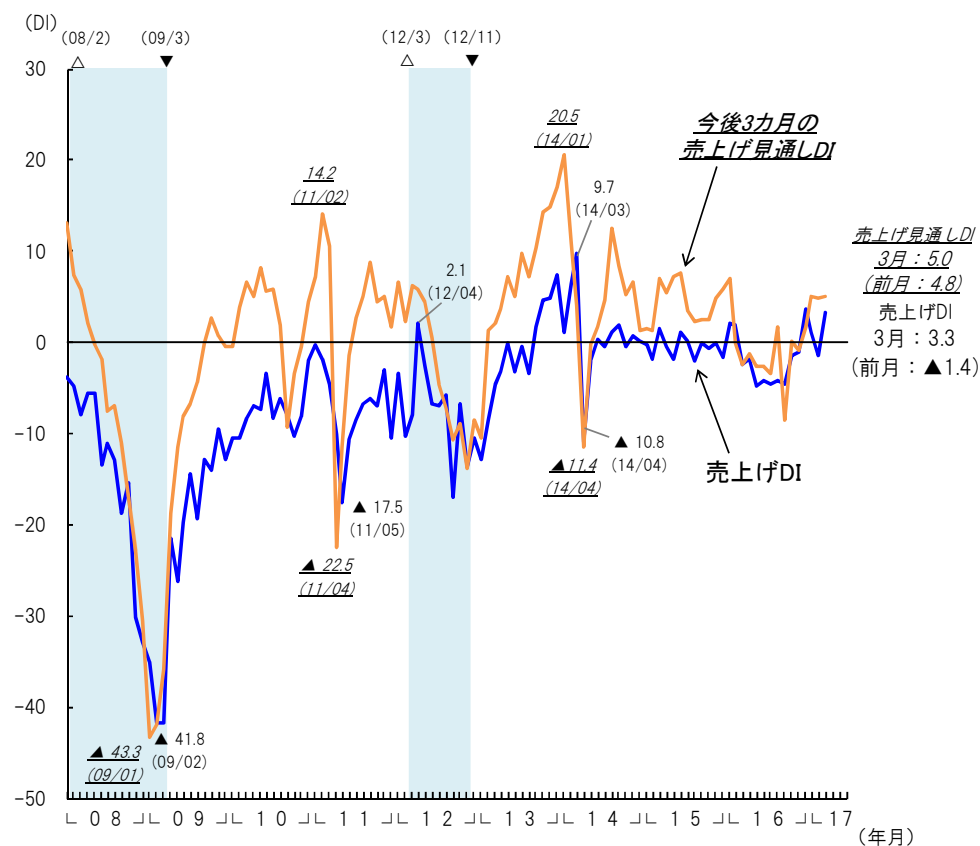
#### ＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 中小企業研究第一グループ Tel:03-3270-1704 (担当:江連、神谷)  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

本資料は日本銀行内金融記者クラブ、経済研究会(内閣府)に同時配布しております。

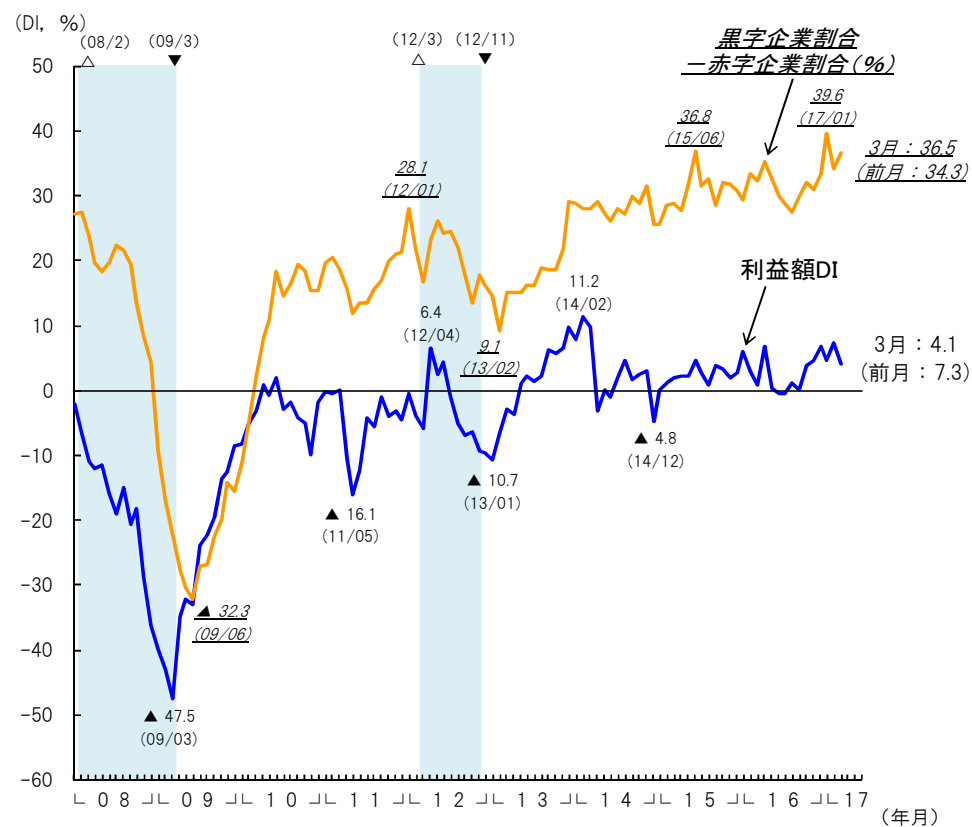
- 売上げDI(「増加」-「減少」)は、3.3と、前月(▲1.4)から4.7ポイント上昇した。
- 売上げ見通しDI(「増加」-「減少」)は、5.0と、前月(4.8)から0.2ポイント上昇した。
- 利益額DI(「増加」-「減少」)は、4.1と、前月(7.3)から3.2ポイント低下した。
- 黒字企業割合-赤字企業割合は、36.5と、前月(34.3)から2.2ポイント上昇した。

図-1 売上げ及び売上げ見通しの動向



- (注) 1 売上げDIは前月比で「増加」-「減少」企業割合(季節調整値)。  
 2 今後3カ月の売上げ見通しDIは過去3カ月の実績比で「増加」-「減少」企業割合(季節調整値)。  
 3 △は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(以下同じ)。

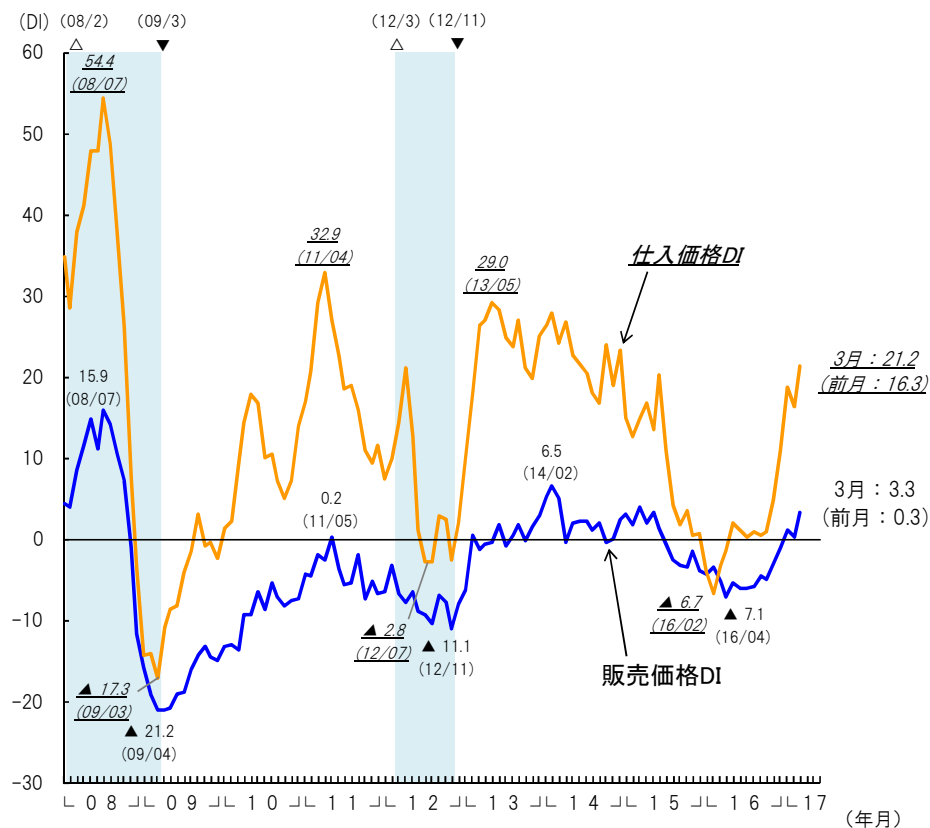
図-2 利益の動向



- (注) 1 利益額DIは前月比で「増加」-「減少」企業割合(季節調整値)。  
 2 黒字および赤字の判断については最近3カ月の実績による(季節調整値)。

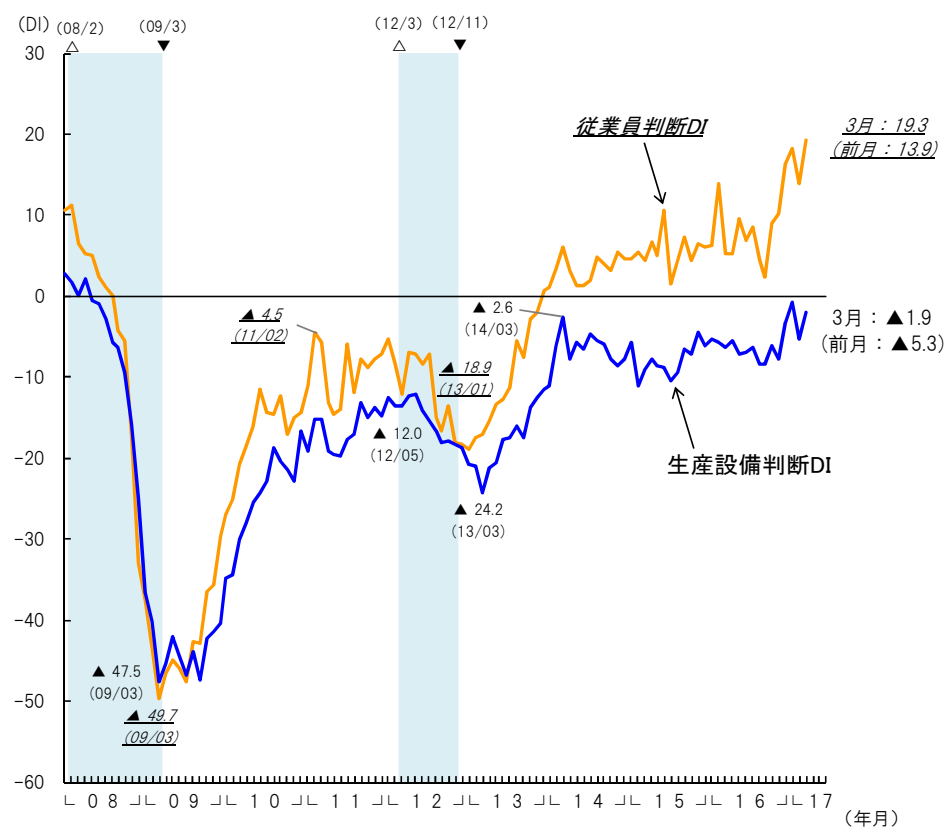
- 販売価格DI(「上昇」-「低下」)は、3.3と、前月(0.3)から3.0ポイント上昇した。
- 仕入価格DI(「上昇」-「低下」)は、21.2と、前月(16.3)から4.9ポイント上昇した。
- 従業員判断DI(「不足」-「過剰」)は、19.3と、前月(13.9)から5.4ポイント上昇した。
- 生産設備判断DI(「不足」-「過剰」)は、▲1.9と、前月(▲5.3)から3.4ポイント上昇した。

図-3 販売価格、仕入価格の推移



(注) 1 販売価格DIは前月比で「上昇」-「低下」企業割合。  
2 仕入価格DIは前月比で「上昇」-「低下」企業割合。

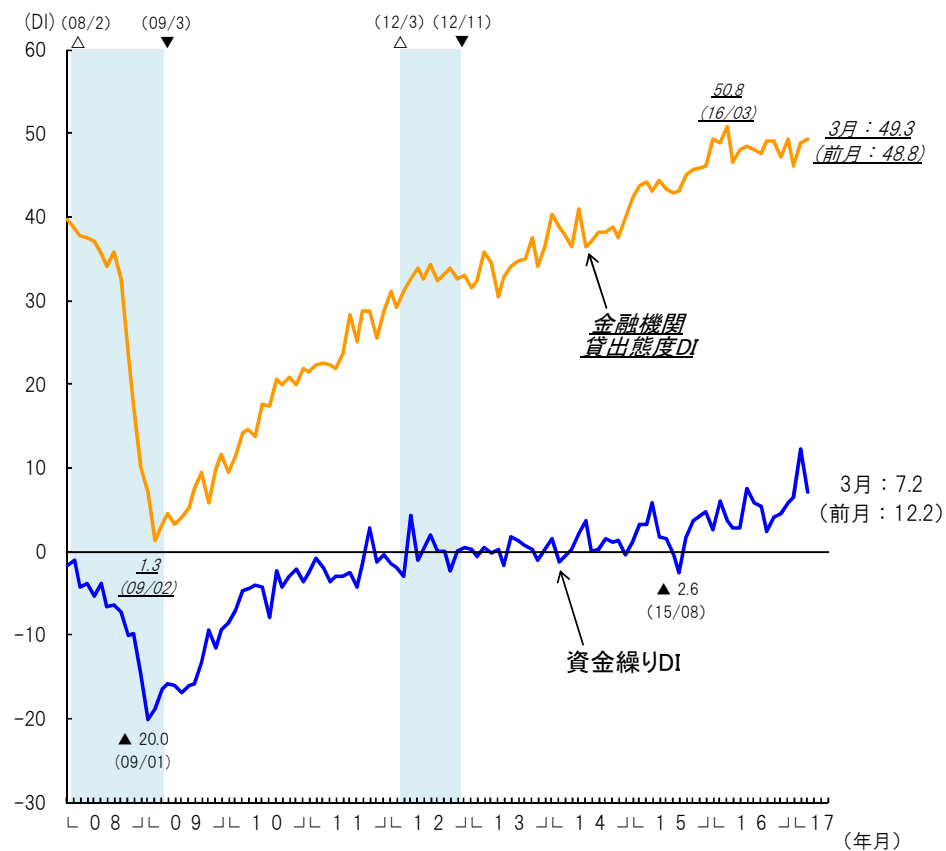
図-4 従業員状況、生産設備の判断



(注) 1 製造業の数値。  
2 従業員判断DIは「不足」-「過剰」企業割合(季節調整値)。  
3 生産設備判断DIは「不足」-「過剰」企業割合(季節調整値)。

- 資金繰りDI(「余裕」－「窮屈」)は、7.2と、前月(12.2)から5.0ポイント低下した。
- 金融機関貸出態度DI(「緩和」－「厳しい」)は、49.3と、前月(48.8)から0.5ポイント上昇した。

図－5 資金繰り状況と金融機関貸出態度



(注) 1 資金繰りDIは「余裕」－「窮屈」企業割合(季節調整値)。  
 2 金融機関貸出態度DIは「緩和」－「厳しい」企業割合。